

☆修学旅行に行ってきました

コロナのために自粛していた関西方面への修学旅行が、3年ぶりに復活しました。10月4日(火)・5日(水)の一泊二日、大阪・奈良・京都へ6年生児童12名、引率教員4名合わせて16名で行ってきました。行く前は、「コロナは大丈夫だろうか」とか「天気予報が悪いな」とか心配をしていましたが、全員病気やけがもなく、そして天気もなんとか持ちこたえてくれて、素晴らしい修学旅行になりました。

まず大阪では大阪城へ行きました。巨大な石垣や金色の茶室など、豊臣秀吉の偉大さを感じることができました。次に奈良の東大寺です。有名な奈良の大仏です。社会科の資料集で見るより、実物を見た方が何倍も迫力がありますね。本当に大きいです。奈良公園では鹿にエサをあげてふれあいます。ツノのある鹿に追いかけられそうになった人もいましたね。二日目は京都市内をグループごとに巡るタクシー研修です。校長先生と一緒に



行った班は、伏見稻荷・清水寺・金閣寺・建仁寺・三十三間堂を回りました。どこも見ごたえたっぷり。鮮やかな朱色の千本鳥居、釘を1本も使わないで建てた清水の舞台、キラキラ輝く鹿苑寺、今にも飛び出してきそうな龍の天井画、1000体以上の仏像、どこも素晴らしいしか言えません。この気持ちを言葉ではうまく表現できませんね。絶対に直接自分の目で見た方がいいです。

6年生のみなさんは、新幹線の中や旅館での過ごし方など、とてもマナーがよくて感心しました。出会う人へのあいさつやお礼の言葉もきちんと覚えて、素晴らしいです。校長先生は出発する前に「水島小学校の代表としてマナーよく過ごしましょう」と言いましたが100点満点でした。こういういざというときにきちんとできるためには、普段の学校生活でもきちんとした行動をしておかないといけませんね。6年生はそれができていたか



ら、大阪・奈良・京都でも正しい行動ができていたのだと思います。

6年生の皆さんはこの修学旅行で大きく成長したと思います。この経験を生かして、残り半年の小学校生活をより充実させて、さらに成長してほしいと思います。また、下級生の皆さんも、先輩の良いところを受け継いで、もっともっと素晴らしい水島っ子になってほしいと思います。頑張ってください。

